点検方法

• PPE は、使用ごとに行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヵ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
• PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
点検に関する資料はペツルのウェブサイト PETZL.COM からダウンロードできます。

警告: 使用頻度によっては、より頻繁に個人保護用具 (PPE) を点検する必要があります。

スポーツハーネス

1.製品履歴の把握

異常な劣化が認められる PPE は、詳細点検を受けるまで隔離する必要があります。

ユーザーは以下の事を行う必要があります:
- 使用状況に関する正確な情報を記録する
- PPE に対して生じた特殊な状況を記録する
(例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等)

2.予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。
備考: 製品記載の個別番号のコード体系は変更されています。コード体系は 2 種類あります。それぞれのコード体系は以下を参照してください。

コード A:

00 000 AA 0000

- 製造年
- 製造日
- 検査担当
- 識別番号

コード B:

00 A 0000000 000

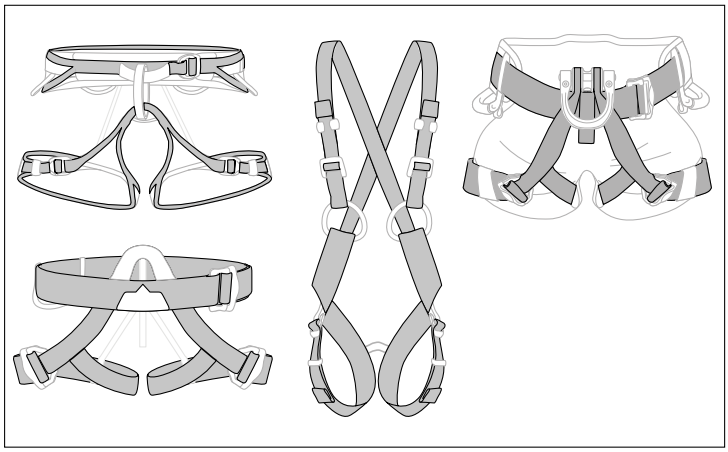
- 製造年
- 製造月
- 製造番号
- 識別番号

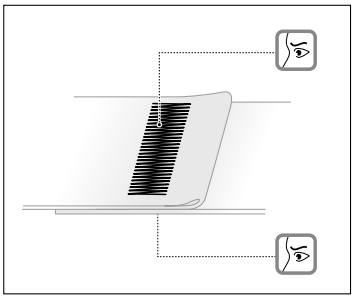
耐用年数が過ぎていないことを確認してください。
新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. ストラップの状態の確認

• 使用や熱、化学物質との接触による切れ目や膨張、損傷や摩耗がないことを確認してください。ウエストベルトのストラップ、バイアステープ、レッグストラップおよびショルダーストラップ (あれば) の状態を確認してください。バックルやプロテクターで隠れている個所も点検してください。

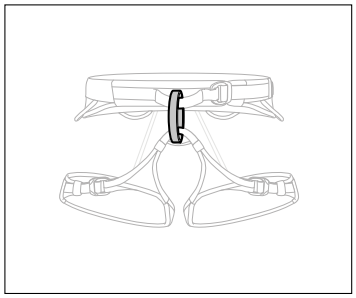
• 安全に関わる縫製の状態を両面について確認してください。繊維糸にゆるみ、摩耗、または切れ目がないことを確認してください。安全に関わる縫製は、ウェビングとは異なるカラーで識別できるようになっています。



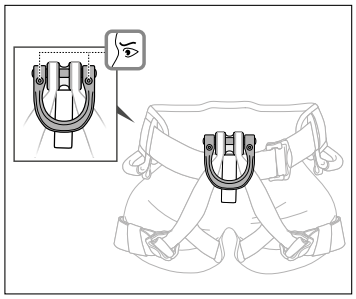


4.タイイインポイントとビレイループの点検

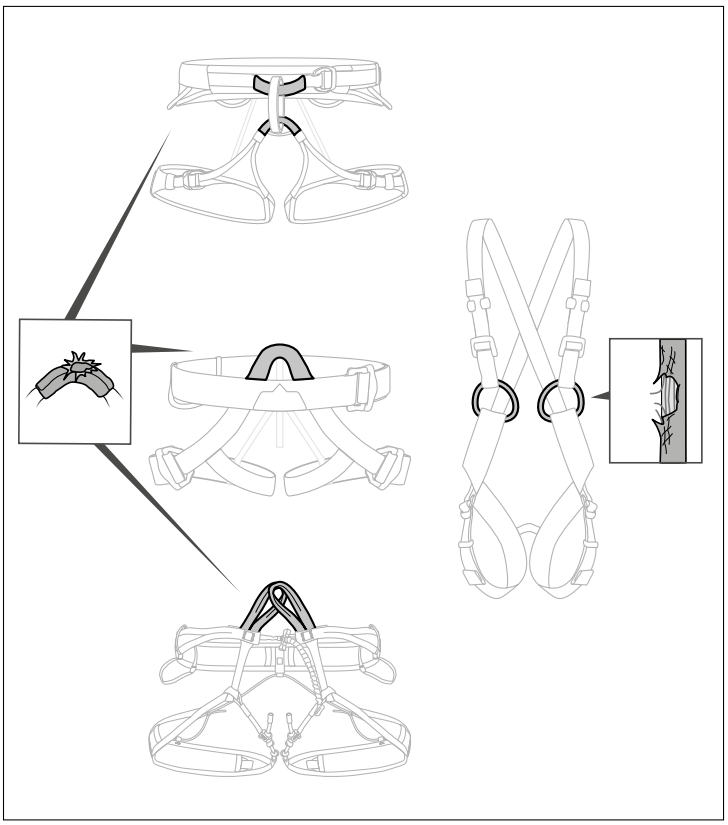
• ビレイループに使用による、または熱や化学薬品との接触等による切れ目や摩耗、膨張または損傷がないことを確認してください。



•ゲート付きアタッチメントポイントにスクリューが付いており、かつ適切に締められていることを確認してください。
変形、ひび、傷、摩耗および腐食がないことを確認してください。



• タイイインポイントの保護用のウェビングの状態を確認してください。使用や熱、化学物質との接触による切れ目や磨耗、膨張、損傷がないことを確認してください。タイイインポイントの保護用のウェビングに摩耗が見られる場合 (穴、縫製糸の切れ、ウェビングのほつれ) 製品を廃棄してください。特定のハーネス (例: 2018 年までに販売された『シンバ』『ルナ』『セレナ』『アジャマ』『サマ』) には、下側のタイイインポイントに摩耗のインジケーターがあります。インジケーターが見えている場合、ハーネスを廃棄してください。

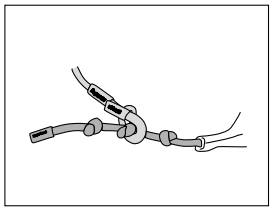


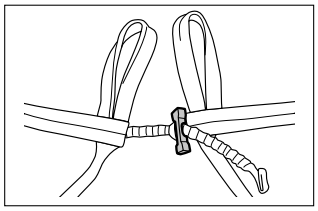
5. 調節バックルの状態の確認

• ハーネスの取扱説明書を参照してください。
• 調節バックルの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等がないこと) を確認してください。
• ストラップがねじれることなく適切に通っていることを確認してください。
• バックルが正常に機能することを確認してください。

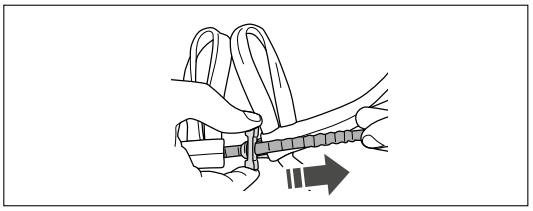
6. 『フライ』の特例

• 調節用ノットがあること、およびレッグループ調節用コードの状態を確認してください。
• 使用や熱、化学物質との接触による切れ目や磨耗、膨張、損傷がないことを確認してください。





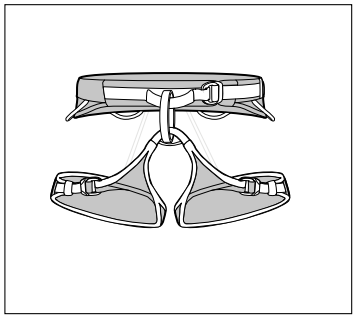
• ウエストベルト調節用留め具および伸縮性ストラップが適切に機能することを確認してください。



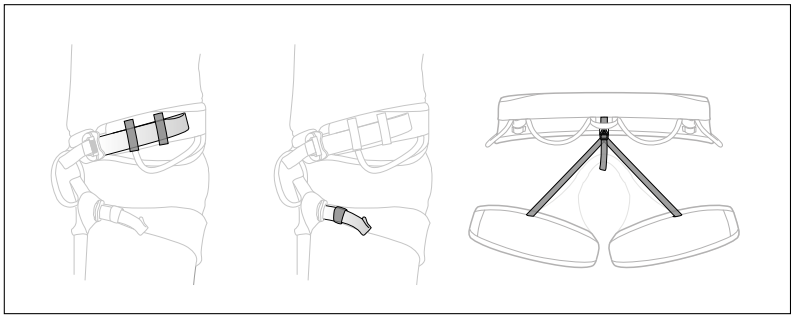
7.快適性に関わるパーツの点検

検

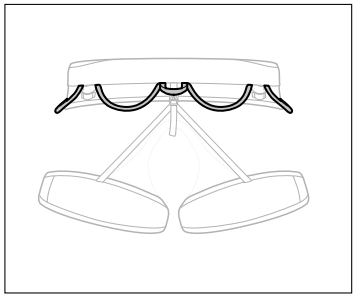
• ウエスト、レッグのフォームパッドの状態を確認してください (切れ目、摩耗、裂け等)。



•ストラップリテイナーおよびレッグループとウエストベルトをつなぐ伸縮性ストラップの状態を確認してください (切れ目、摩耗、裂け等)。



• ギアループの状態を確認してください (切れ目、摩耗、裂け等)。



8.過度に摩耗するなどして廃棄が必要なハーネスの例

• 変色

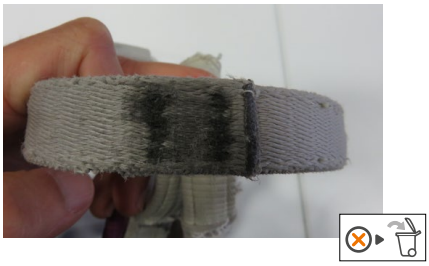
• 伸縮性ストラップがほつれ始めている

• 伸縮性パーツの損傷

• ビレイループおよびタインポイントの摩耗

• ビレイループおよびタインポイントの摩耗

• 安全に関わる縫製の損傷



• タイインポイントの摩耗

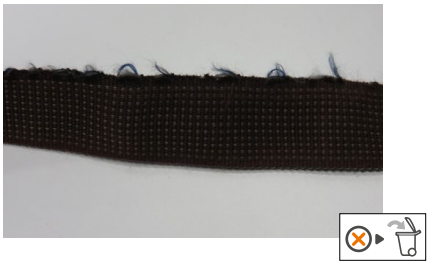
• タイインポイントの摩耗

• 摩耗インジケーターが露出

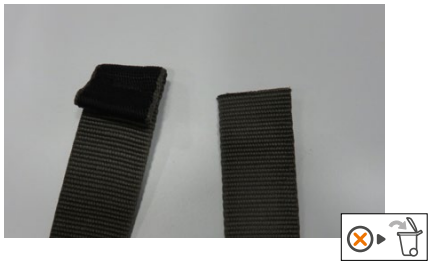
• ウェビングへのマーキング

• 折り返し部分の縫製のほどけて

• ウェビングの損傷



• 折り返し部分の切断

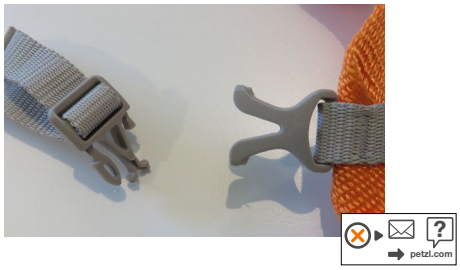


• ウェビングの裂け

• ペイントの痕

• バックル調節ストラップの損傷

• 腐食

• 腐食

• メス側バックルの破損